

# 令和4年度 保見中生のきまり (生徒用)

保見中生徒指導部

★ 生徒自身が自ら考え方、合理的に判断する。(10月改訂版)

- 保見中学校の生徒である自覚と誇りをもち、規則正しい生活をする。
- 服装・頭髪・ものは、常に清潔にし、華美にならないようにする。  
(そのまま高校入試にのぞめる身だしなみにする。) ★裏面イラストを参考にする
- もものは学校生活に必要なもののみ。高価なものは避け、ロッカーに入るものとする。
- すべてのものに記名する。(他の生徒と同じようなものをもっているため)

## 《 制服 》

冬服: 新制服のブレザーか、詰め襟の学生服、セーラー服 (襟カバーと黒リボンをつける)

シャツはスラックスやスカートに入れる。ジャージは上着から出ないように。

夏服: 学校指定のポロシャツか、白の半袖開襟シャツかセーラー服 (黒襟に白線2本、黒リボン)

※ 衣替え期間はありません。自分で考えて着用する。ただし、行事の場合は服装の指定あり。

## 《 頭髪 》 清潔で落ち着いた容姿 (オシャレや派手な工夫をするのは×)

## 《 体操服 》 指定の体育専用ジャージ、シャツを着用する。詳しくは体育時に指示する。

※体育館では、指定の体育館シューズを使用する。

## 《 靴 》 白や黒、グレー、紺のいずれか1色を基調とした運動靴。通学や体育の授業に適したもの。

※上記にあてはまらない靴は職員室に預ける→下校時に返却。

## 《 靴下 》 白や黒、グレー、紺のいずれか1色を基調にしたソックス。

## 《 カバン 》 指定の通学カバンで登下校する。必要に応じて、サブバックを使用する。

## 《 防 寒 》 制服を優先して着用する。それ以外は、落ち着いた色で、ロッカーに入るものを使用する。

例 防寒着 コート、ウィンドブレーカー(前を閉める)ヒートテックインナーなど  
防寒具 手袋、マフラー、ネックウォーマーなど(室内では外す)

※ 問題がある場合は、生徒指導部で判断し、家庭に連絡する。

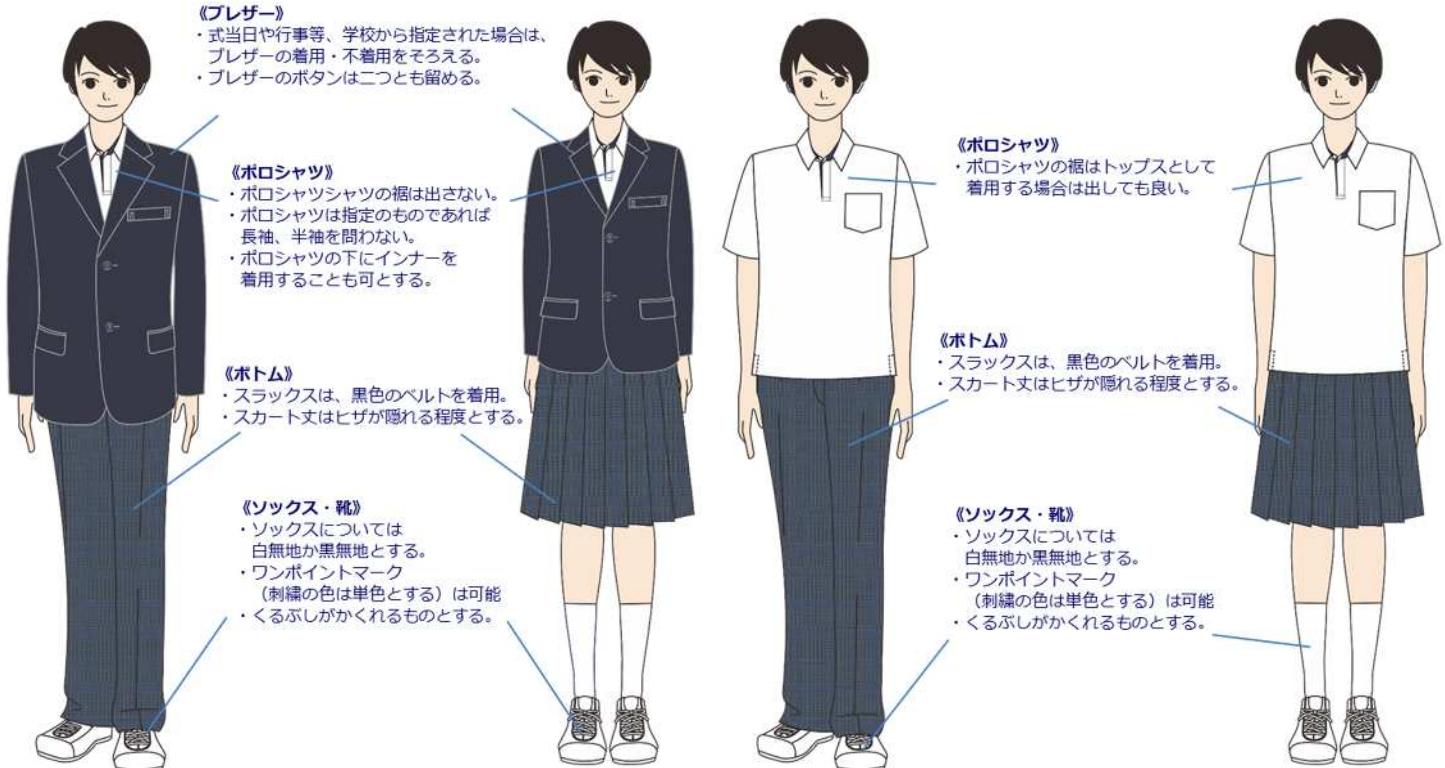
※ スマホなどの不要物は、原則、学校で預かり、保護者に返却する。

※ 新たな変更や、つけ足しがある場合は、その都度連絡する。

# 保見中 制服規定

## 制服は正しく着用しよう。

気候や体調に合わせて、ポロシャツ（半袖・長袖）、ブレザーの着用を考えよう。



## 高校入試の身だしなみガイド

